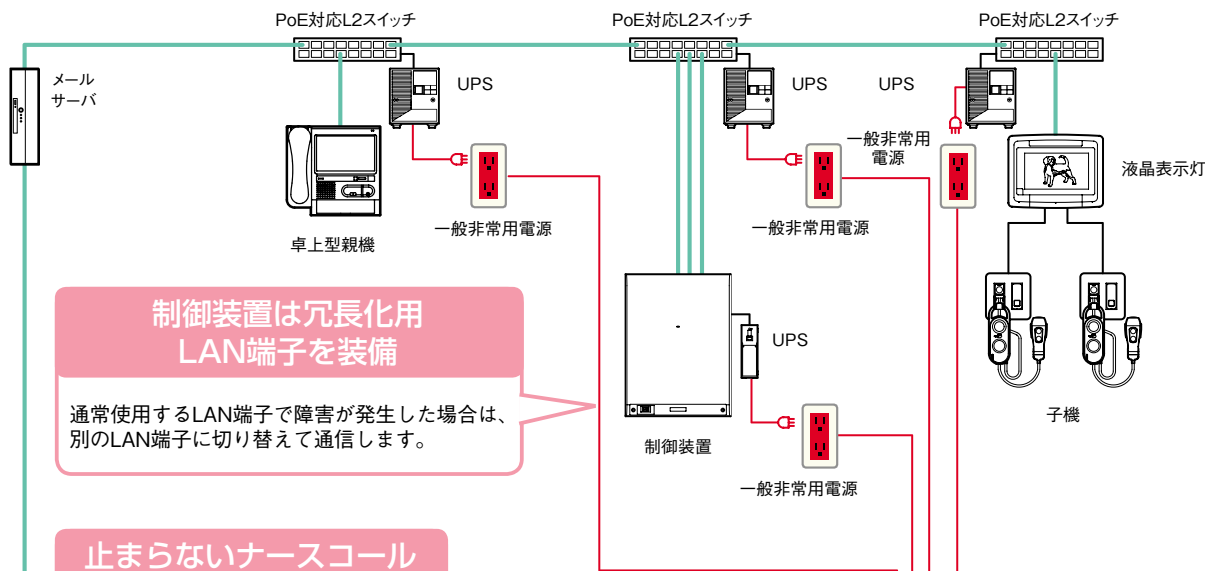


システム特長 (ナースコール幹線のIP化)

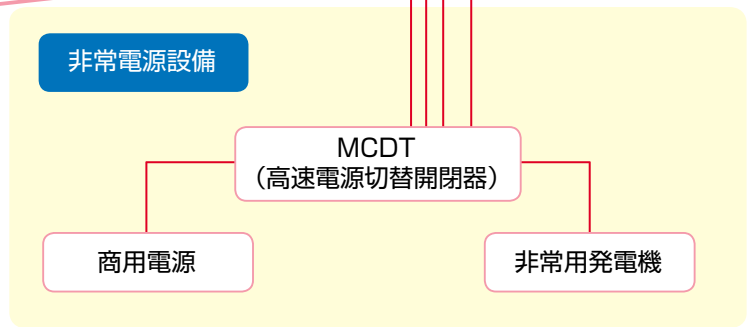
* 業界初 ナースコール幹線のIP化

幹線のIP化で、障害に強いナースコールになりました。



制御装置は冗長化用LAN端子を装備
通常使用するLAN端子で障害が発生した場合は、別のLAN端子に切り替えて通信します。

止まらないナースコール
ナースコールシステムの主要箇所を設置したUPS(無停電電源装置)の電源を、MCDT(高速電源切替開閉器)に接続されたコンセント経由で供給することで、非常電源切替時もナースコールシステムは止まりません。
※UPSが接続されるコンセントは、一般非常電源を想定しています。施設に非常電源が備わっていることが条件となります。(一般非常電源:商用電源が停止したとき、非常用発電機により40秒以内に回復し、商用電源が復旧したときに自動で切り替えて復帰するもの)



ネットワーク内の機器の状態を常時監視

ナースコールのシステムエラーやネットワーク内にある機器のSNMPログ情報が親機に自動通知されます。弊社コールセンターからの遠隔診断、復旧も可能なので安心です。(Vi-nurseアフターサービスパックの契約が必要 ▶P.564参照)

※SNMPログ確認画面は、メンテナンスモードでの確認となります。メンテナンスモード中は、ナースコールの機能が一時停止します。

レベル	発生時刻	機器ID	内容
!	12/12/18 23:55:11.21		PoE供給の開始と通知
!	12/12/18 23:55:09.21		PoE給電エラー
!	12/12/18 23:54:36.21		ポートの接続状態取得
!	12/12/18 23:54:32.21		リンク状態の通知
!	12/12/18 23:54:26.21		FAN状態の異常通知

SNMPログ確認画面 ※

*弊社調べ